

〇〇小学校出前授業学習指導案（例）

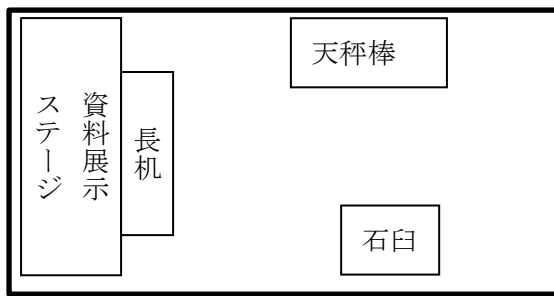
栃木県立博物館 教育広報課

- 1 日 時 平成××年×月×日（×） 10：35～12：15（3～4校時）
- 2 学年・人数 第3学年 ××名（2クラス）
- 3 題材名 古い道具を使っていたころの暮らしを調べよう（古い道具を使ってみよう）
- 4 ねらい 古い道具を使っていたころの人々の暮らしの様子を知り、実際に道具を使う体験をとおして昔の人々の想いに触れる。

5 展開

時間	学習活動	活動の流れ・指導上の留意点		
10：35	あいさつ	あいさつや博物館の紹介、学習のめあての確認		
10：50	【導入】 学習への興味を高める。	【資料】・蓄音機・レコード・テープレコーダー（ラジカセ） ●音楽を楽しむ場合を例にCD・カセットテープ・携帯電話を紹介。 ●電気が無くても動く蓄音機の音を聞いたりレコードをさわったりする。		
10：55	【学習1】 古い道具の説明を聞いたり、実際に動かしたりして、昔の暮らしの様子を知る。	☆資料展示(20分) 【資料】釜・電気炊飯器・デルビル磁石式電話・黒電話・火鉢・湯たんぽ・提灯・吊りランプ・蛇の目傘・胴蓑・菅笠・藁ぐつ ●道具の役割や変遷について解説を聞く。 ●自由に見学する。 ※触れる物と触れない物があるので注意する。	☆石臼(20分) 【資料】石臼・薬研 ●実際に全員石臼を挽く体験をする。 ●粉ができる仕組みについて解説を聞く。 ●薬研の説明を聞く。 ※石臼は重いので、安全面に気をつける。 ※薬研は残り時間によって、職員が演示または児童が体験する。	☆天秤棒(20分) 【資料】天秤棒・水桶・手押しポンプ・たらい・洗濯板 ●昔の洗濯を例に、水道が無い時代の水の確保について解説を聞く。 ●実際に全員天秤棒で水桶を担ぐ体験をする。 ※資料と体育館床の保護のため、 <u>マット数枚を借用</u> 。
12：00	<u>3カ所</u> <u>同時進行</u> <u>(3グループ</u> <u>各20分)</u>			
12：05	【まとめ】	●体験した感想を発表する。 ●蓄音機を例に、その時代ごとに最も便利な道具が発明されていることを押さえる。（決して昔が不便で辛い時代ではないことを確認する。）		
12：15				

6 体育館レイアウト (例)



- ・3カ所同時進行で授業を進めます。
- ・1カ所あたり約20分が必要です。
- ・天秤棒エリアは、資料と体育館床保護のためマット数枚を借用します。
- ・演示のため、ステージ前に長机1台と電源コードを借用します。

- 7 学校準備物 マット4枚(水桶体験に使用)、折りたたみ長机1台と電源コード(ラジカセに使用)